

# 高知市公園愛護会 アンケート調査結果

令和7年7月3日（木）

高知市公園愛護会連合会

（事務局：高知市都市建設部みどり課）

# 高知市公園愛護会アンケート調査結果

## 目 次

	ページ
1. 調査の趣旨 . . . . .	1
2. 調査（設問）内容 . . . . .	1
3. 調査方法・期間 . . . . .	1
4. 回答率 . . . . .	2
5. 調査結果 . . . . .	2
6. 公園施設整備要望書集計結果 . . . . .	8
7. アンケートの結果から（事務局（みどり課）） . . . .	10

## 1. 調査の趣旨



この度、公園愛護会の皆さまにご協力をいただき、日頃の活動における「困っていること」や「工夫していること」などについてお聞きするアンケート調査を実施いたしました。

高齢化や担い手不足といった課題に直面している公園愛護会の活動を、今後さらに支援していくための一助とすることを目的としています。

皆さまからお寄せいただいた貴重なご意見は、今後の情報共有や意見交換の場で活用させていただき、公園愛護活動のさらなる充実に役立ててまいります。

## 2. 調査（設問）内容



アンケートの設問内容は、以下のとおりです。

問1	愛護会名と記入者のお名前を教えてください。
問2	公園愛護会活動に関する「困っていること」について教えてください。
	①高齢化・担い手の減少に関すること
	②利用マナー（ゴミのポイ捨て、飼い犬の糞など）に関すること
問3	公園愛護会活動に関する「工夫していること」について教えてください。
	①担い手の確保に関すること
	②利用マナー向上や、いたずら防止に関すること
問4	③活動の継続や活性化に関すること
	楽しく活動するヒントなど、公園愛護会活動の継続や活性化に必要と思うご意見ご提案があれば教えてください。

## 3. 調査方法・期間



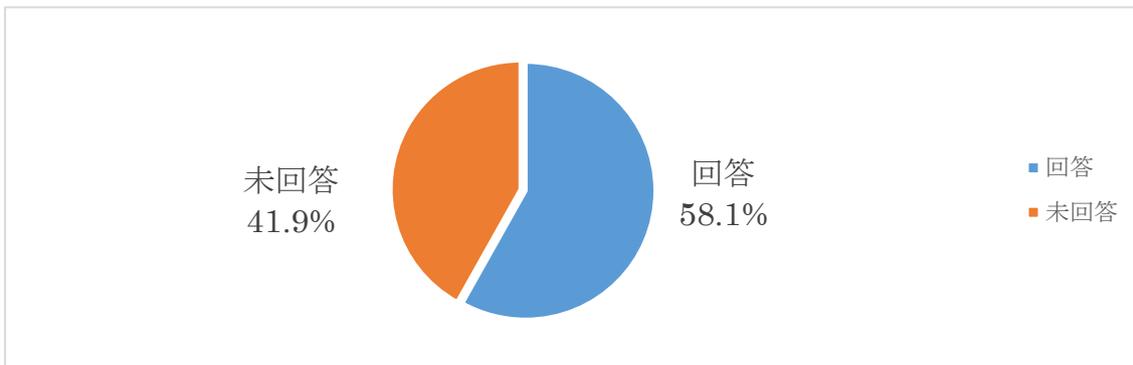
調査方法：調査票を愛護会長に郵送，高知市ホームページに掲載

調査期間：令和7年3月～5月

## 4. 回答率



回答率： 58.1% (送付 301 名に対して 175 名が回答)



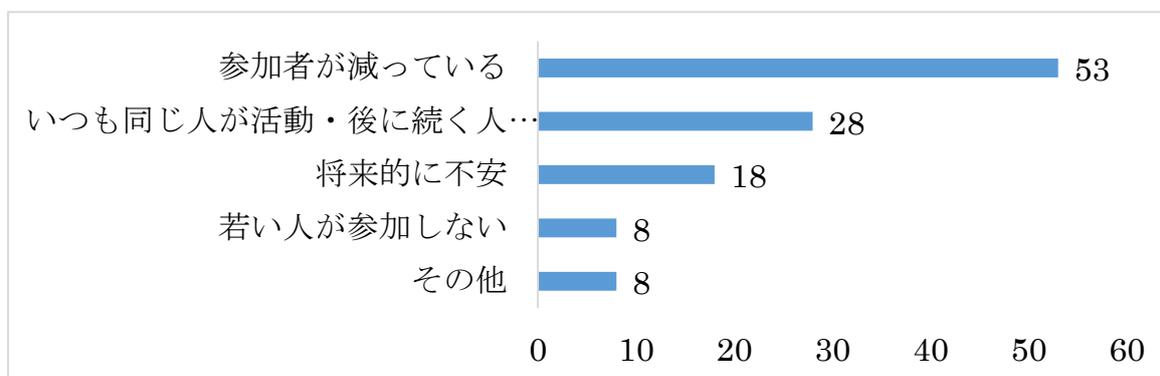
## 5. 調査結果



問2 公園愛護会活動に関する「困っていること」について教えてください。

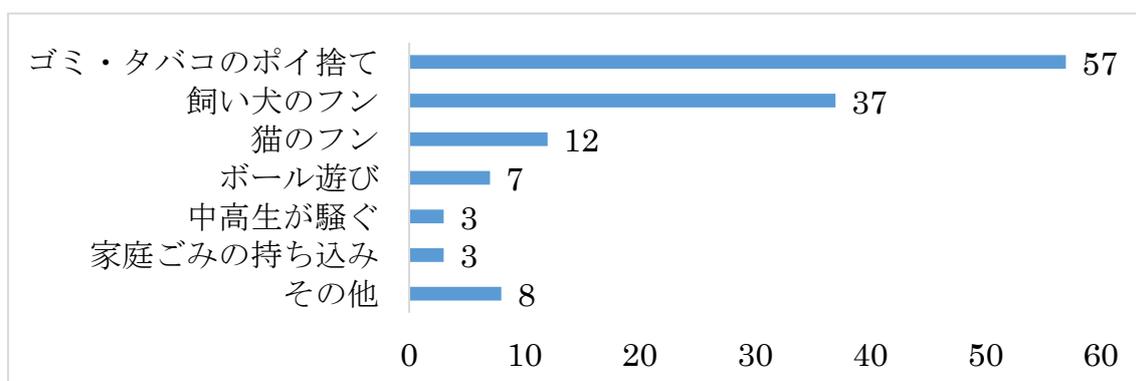
### ① 高齢化・担い手の減少に関すること

項目	件数	備考
参加者が減っている	53	
いつも同じ人が活動・後に続く人がいない	28	
将来的に不安	18	
若い人が参加しない	8	
その他	8	高齢で作業ができない等
計	115	



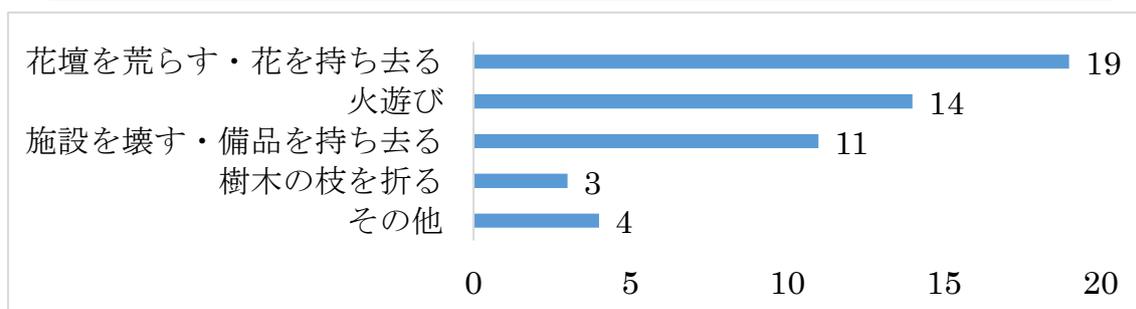
② 利用マナー（ゴミのポイ捨て、飼い犬の糞など）に関すること

項目	件数	備考
ゴミ・タバコのポイ捨て	57	
飼い犬のフン	37	
猫のフン	12	
ボール遊び	7	
中高生が騒ぐ	3	
家庭ごみの持ち込み	3	
その他	8	自転車の乗入, ノーリード等
計	127	



③ いたづら（火遊び、花を植えている花壇を荒らすなど）に関すること

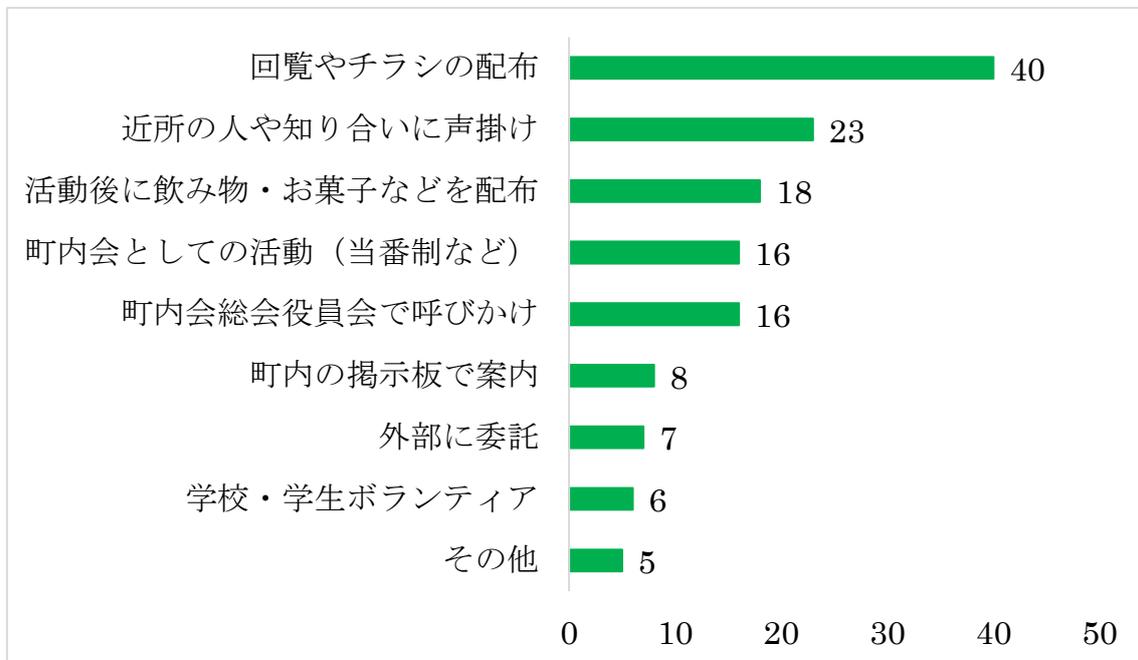
項目	件数	備考
花壇を荒らす・花を持ち去る	19	
火遊び	14	
施設を壊す・備品を持ち去る	11	
樹木の枝を折る	3	
その他	4	落書き, 学生の喫煙等
計	51	



問3 公園愛護会活動に関する「工夫していること」について教えてください。

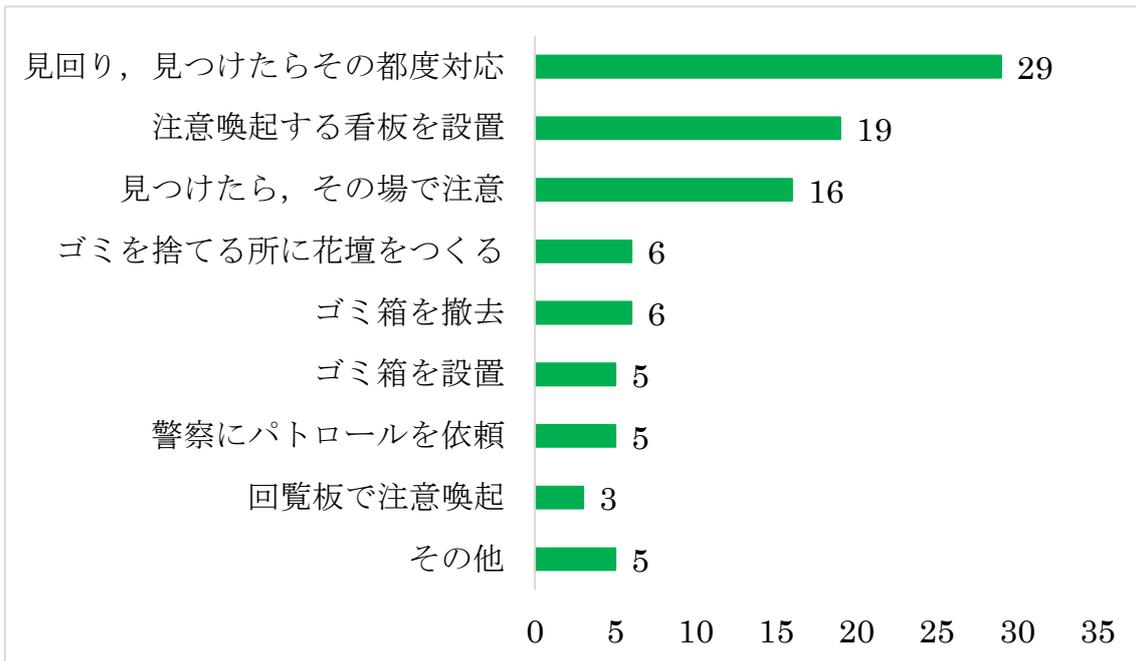
① 担い手の確保に関すること

項目	件数	備考
回覧やチラシの配布	40	
近所の人や知り合いに声掛け	23	
活動後に飲み物・お菓子などを配布	18	
町内会としての活動（当番制など）	16	
町内会総会役員会で呼びかけ	16	
町内の掲示板で案内	8	
外部に委託	7	シルバー人材センターなど
学校・学生ボランティア	6	
その他	5	散歩のついで、花が好きな人が世話等
計	139	



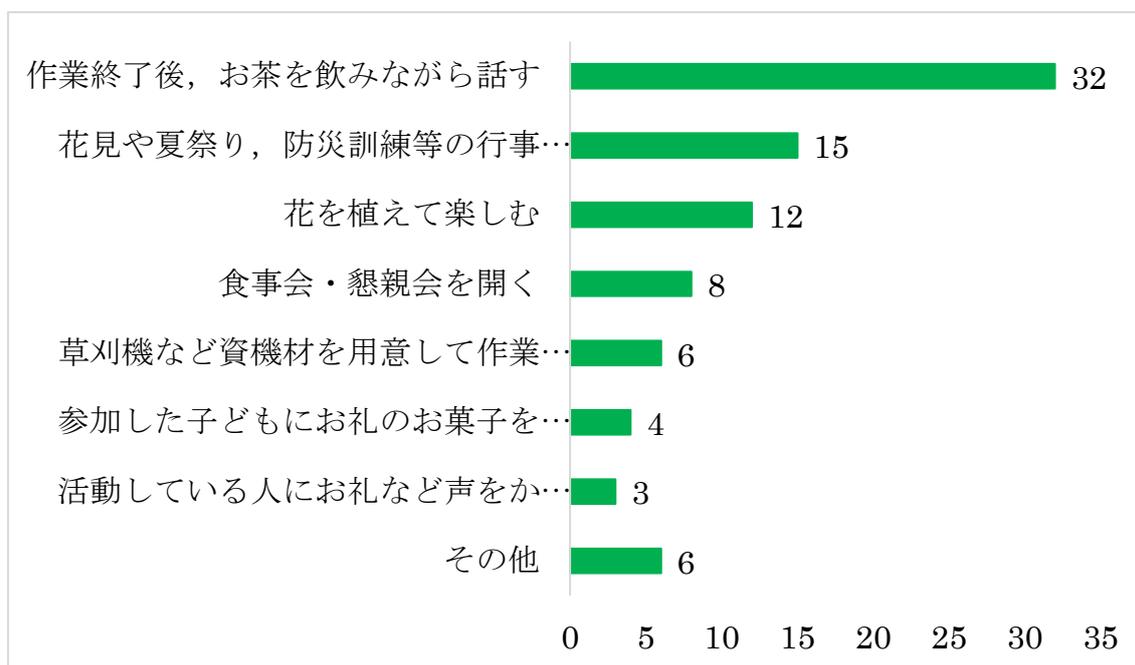
② 利用マナー向上や、いたずら防止に関すること

項目	件数	備考
見回り，見つけたらその都度対応	29	
注意喚起する看板を設置	19	
見つけたら，その場で注意	16	
ゴミを捨てる所に花壇をつくる	6	
ゴミ箱を撤去	6	
ゴミ箱を設置	5	
警察にパトロールを依頼	5	
回覧板で注意喚起	3	
その他	5	剪定して見通し確保等
計	94	



### ③ 活動の継続や活性化に関すること

項目	件数	備考
作業終了後、お茶を飲みながら話す	32	
花見や夏祭り、防災訓練等の行事を開催	15	
花を植えて楽しむ	12	
食事会・懇親会を開く	8	
草刈機など資機材を用意して作業を効率化	6	
参加した子どもにお礼のお菓子を渡す	4	
活動している人にお礼など声をかける	3	
その他	6	LINEで情報共有、短い活動時間等
計	86	



問4 楽しく活動するヒントなど、公園愛護会活動の継続や活性化に必要と思うご意見ご提案があれば教えてください。

内 容
日頃からの近所付き合いが大事
活動時間に工夫が必要（定期的・短時間等）
強制でなく、できる人ができることをする。
ボランティアをやっている方への感謝の気持ちが必要
子ども（親子）を巻き込んで活動したい
行事を開催していきたい。親睦が図れる。
公園は重要な拠点であることを地域は認識を持つべき。
小中学校のPTA会などで愛護会の参加を呼び掛けたい。
花を植えて楽しめるようにする。
<b>〇市への意見提案</b>
愛護会の作業低減を考慮した整備を（舗装化，樹木撤去等）
愛護会でできない作業のサポートを（大きな木の剪定等）
高齢者を考慮した整備を（健康遊具，四阿等）
防災を考慮した整備を（かまどベンチ，トイレ等）
公園愛護会を知らない人が多いので情報発信を
公園の重要性について情報発信を
交付金の増額を
交付金の使い道を教えて欲しい
公園を地元で使いたいですが許可が面倒
ボランティアをやっている方に感謝して
行政職員，OBが地域活動に参加を

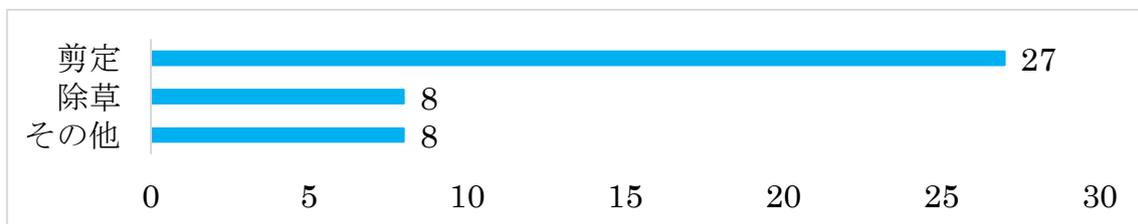
※類似するご意見ご提案は、要点ごとに集約して掲載しています。

## 6. 公園施設整備要望書 集計結果



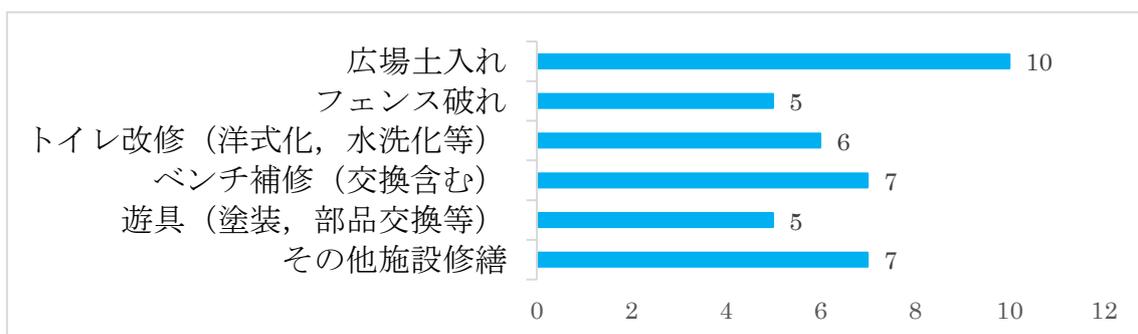
### ① 剪定除草に関すること

項目	件数	備考
剪定（撤去含む）	27	
除草	8	
その他	8	消毒・補植・根上がり等
計	43	



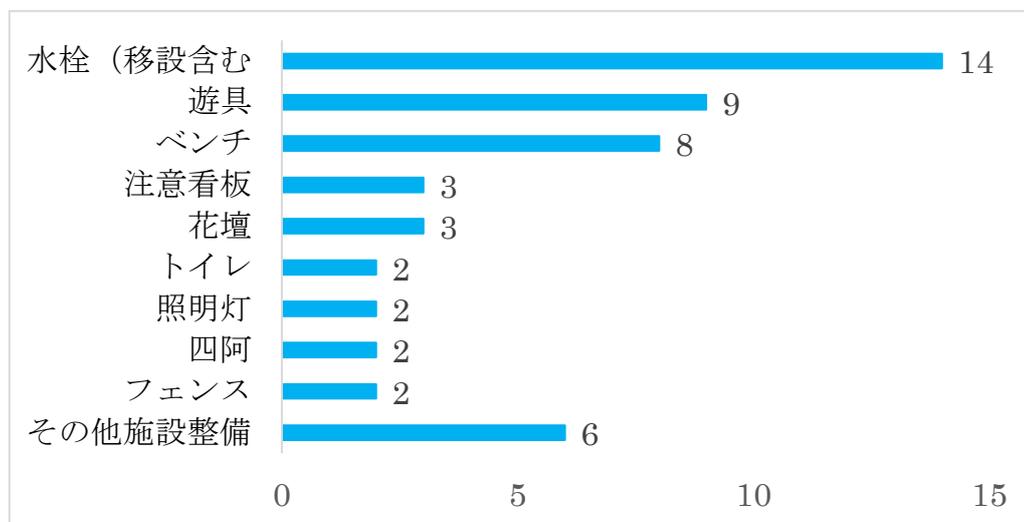
### ② 既存施設の修繕に関すること

項目	件数	備考
広場土入れ（水溜りの解消等）	10	
フェンス破れ	7	
トイレ改修（洋式化，水洗化等）	7	
ベンチ補修（交換含む）	6	
遊具（塗装，部品交換等）	5	
その他施設修繕	7	四阿，園路等
計	42	



### ③ 新規施設の整備に関すること

項目	件数	備考
水栓（移設含む）	14	
遊具	9	
ベンチ	8	内、かまどベンチ（3）
注意看板	3	
花壇	3	
トイレ	2	
照明灯	2	
四阿	2	
フェンス	2	
その他施設整備	6	時計、車止め等
計	51	



#### 【いただいた要望について】

- ✓ 除草・剪定・修繕などの維持管理に関するご要望は、みどり課または委託先（(公財)高知市都市整備公社）からご連絡のうえ、適宜対応します。
- ✓ 新たな施設の整備など、比較的費用のかかるご要望につきましては、限られた予算の中での対応となるため、トイレの新設など大規模な整備はすぐには実現が難しい場合がありますが、いただいたご要望は整理のうえ、可能なものから順次対応していきます。

## 7. アンケートの結果から（事務局（みどり課））



今回のアンケートでは、公園愛護会の皆さんから、高齢化や担い手不足といった共通の課題、活動の工夫、継続・活性化に向けたアイデアなど、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

ここでは、アンケート結果から見えてきた主な傾向と、今後の取り組みの方向性についてまとめています。

### 担い手の確保に向けて

「後が続かない」「高齢化で参加者が減っている」「若い人がなかなか入らない」といった声が多く、担い手不足が大きな課題であることが改めて分かりました。

一方で、回覧板・掲示板・チラシ・近隣への声かけ・町内会での呼びかけなど、工夫して担い手を増やそうとしている事例も多くありました。

ただし、「工夫はしているがうまくいかない」という声もあり、担い手確保の難しさを実感しています。

「作業後にお茶を飲む」「季節の行事を開く」「参加者に感謝を伝える」など、地域のつながりを深める工夫も多く寄せられました。

また、「できる人が、できるときに、できることをする」「活動時間を短く定期的にする」といった、無理なく続けるための工夫も参考になる意見です。

親子での参加や、「花が好きな人に声をかける」など、楽しく自然に参加できる雰囲気づくりが、活動の継続や世代交代のヒントになると感じました。

そのほか、「公園が地域や防災にとって大事な場であることをもっと発信してほしい」といった、情報発信についてのご意見もありました。

### 愛護会紹介チラシの作成

こうした声をもとに、担い手確保のツールとして、公園愛護会の活動内容や魅力、参加方法などを紹介するチラシを作成しました。（別紙参照、理事総会後みどり課ホームページに掲載します。）

町内会の回覧や掲示板、地域のイベントなどで配っていただくことで、地域の方に愛護会を知ってもらい、新たな参加につながることを期待しています。

なお、活動に興味はあるけど不安がある方や、詳しく説明を聞いてから参加したいという方には、みどり課職員が直接説明にうかがいます。必要があれば、気軽にご連絡ください。

## 活動継続のための公園整備

作業の負担を減らすための公園整備についても、複数ご意見をいただきました。

みどり課としても、除草や清掃の負担を減らす舗装、老木化した樹木の撤去、管理しやすい設備の整備など、維持管理がしやすくなるよう努めていきます。

なお、「公園施設整備要望書」でも、活動継続に関する要望を多くいただいています。限られた予算の中ではありますが、国や県の交付金も活用しながら、順次対応していきます。

## 交付金の使途について

「交付金の使い方がよく分からない」との声もありました。

交付金は、日々の活動のほか、担い手確保につながる行事などにも使えます。特に細かい決まりはないので、愛護活動に役立つ形で幅広くご活用ください。

なお、交付金の使途については、公園愛護活動と直接関係のない内容（個人的な物品の購入など）への支出は避け、決算報告などを通じて、会員の皆さんに内容を共有していただくようお願いいたします。

### 【交付金の使途（例）】

- 清掃除草のための道具・ゴミ袋などの消耗品の購入費
- 作業に伴う飲み物代
- 花苗・球根・用土・肥料の購入費（※）
- 愛護活動参加促進のための行事の費用（公園愛護会主催のお花見など）
- 参加募集のチラシの作成費
- 会議資料の作成費や茶菓代
- 行政との連絡に必要な切手代などの通信交通費

※別途「花いっぱい会」を結成すれば、市から花苗が支給されます。

## 利用マナーやいたずら対策について

「ゴミのポイ捨て」「犬のフンの放置」「花壇を荒らす」といった利用マナーやいたずらに関するご意見が多く寄せられました。

すでに注意看板の設置や地域での見回りなど、各愛護会でさまざまな対応を行っていただいています。依然として課題が残っているのが現状です。

一方で、「気づいたときにその場で対応する」ことによって状況が改善されたというご報告もあり、人の目による抑止効果が一定の効果をもたらしていることが確認されました。

## 注意看板の設置

「ゴミのポイ捨て」や「犬のフンの放置」に対する注意喚起の看板については、これまでにみどり課で多数設置しており、「設置によって改善が見られた」とのご意見も複数いただいています。

今後も引き続き設置を進めていきますが、より効果的な対応につなげるため、具体的な設置場所について、皆さまからの情報提供をお願いします。

## イエローチョーク作戦の紹介

「犬のフンの放置」については、全国的にも共通する課題となっており、別紙でご紹介している「イエローチョーク作戦」など、他市町村で成果を上げている取組もあります。

アンケートでも、同様の方法を実施した事例が報告されており、一定の効果があつたとのことでした。

今後の参考として、ぜひご覧ください。

## 関係機関との連携

犬や猫に関する苦情や相談については保健所が対応しており、夜間の騒音などの問題には警察の協力も得ています。

また、実際にゴミのポイ捨てを目にした中学生が、生徒会活動の一環として市に花植えを提案し、「花いっぱい会」の協力により実現した事例もありました。

みどり課としても、愛護会の皆さまだけに負担が集中しないよう、関係機関と連携しながら、公園内に「人の目」を増やしていくことが、利用マナーの向上やいたずら防止に効果的であると考えています。

## おわりに

今回のアンケートを通じて、公園愛護会の皆さまが、日々地域のために熱心に活動されていることをあらためて実感しました。

本市の公園緑地の維持管理は、みどり課だけでは成り立たず、愛護会の皆さまのご協力によって支えられています。

今後も、公園が地域の交流や憩い、防災の場としての役割を果たせるよう、みどり課としても、活動を続けやすい環境づくりに取り組みます。

引き続き、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いします。